

市議会アンケート調査結果（速報）

○実施期間	令和3年3月10日から令和3年5月31日まで
○実施方法	インターネット調査（電子申請システム）による
○設 問	性別、年齢、居住地、職業、回答のきっかけ、投票の経験、議会への興味関心とその理由、会議を見た経験、市政への要望・意見、市議会への期待、関心のある市政、意見の自由記載等

性別・年齢

	男性	女性	その他	回答しない	合計
10代以下	1	0	0	0	1
20代	5	2	0	0	7
30代	17	14	0	3	34
40代	16	14	1	4	35
50代	21	16	0	0	37
60代	11	3	0	0	14
70代	16	4	0	0	20
80代以上	1	0	0	0	1
合計	88	53	1	7	149

居住地

	中央	富水・桜井	川東・南部	川東・北部	橘	片浦	市外等	合計
回答数	58	16	40	8	5	3	19	149

※字ごとに回答が多かったのは、栄町(11件)、扇町(9件)、酒匂(8件)

職業

	会社員	公務員	自営業	会社役員	学生	パート・アルバイト	その他	合計
回答数	39	31	26	5	4	13	31	149

※その他の内訳は主婦、フリーランス、地方議員、無職等

アンケート回答のきっかけ

	市議会だより	広報小田原	市議会HP	小田原市HP	メールマガジン	SNS	口コミ	その他	合計
回答数	18	4	19	17	16	58	6	11	149

※SNSはフェイスブックやツイッター等

市議会議員選挙の投票経験

	ある	ない	合計
回答数	136	13	149

市議会議員選挙の投票に行った理由

市民としての権利を行使すべきだから	119
議会や市政に興味があるから	12
支持する候補者がいたから	4
その他	1
合計	136

市議会議員選挙の投票に行かなかった理由

自分一人が投票しなくても影響がないから	1
候補者の性格や人柄を知らないから	1
居住地や年齢の関係で投票権がなかったから	10
その他	1
合計	13

議会への興味・関心

	ある	少しある	あまりない	ない	合計
回答数	87	56	5	1	149

興味関心がある理由（複数回答可）

まちづくりや福祉などの特定の施策、事業に興味、関心があるから	100
市議会の仕組みに興味、関心があるから	24
支持する議員や政党があるから	19
税金の使われ方に興味、関心があるから	85
市長や議員の考え方に興味、関心があるから	88
学校教育、社会教育の一環として勉強したいから	15
その他	3
仕事に活用したいから	19
合計	353

興味関心がない理由（複数回答可）

市議会が何をするとところか分からないから	3
自分の生活に影響がないから	3
支持する議員や政党がないから	1
その他	1
合計	8

市議会の会議を見たことがあるかどうか（ある場合はその方法）

J：COM小田原で見たことがある	12
インターネット中継で見たことがある	72
議会（議場や委員会室）で傍聴したことがある	47
見たことがない	50
合計	181

どのような工夫をすれば市議会の会議を見る機会が増えると思うか

SNSやYoutubeといったメディアの活用	39
市民の関心の高い議題を扱う	4
議論の質を高める	6
学校で議会について学び、関心を高める	4
市民への市政情報の提供の徹底	4
傍聴や日程等、基本的な告知の強化	5
傍聴手続きの簡略化	2
その他	8
合計	72

市政に関して要望や意見がある場合、どのように行動するか（複数回答可）

どうしていいかわからない	40
議員に直接相談する	18
議会へ意見を届ける（請願・陳情など）	7
言っても無駄だと思うので何もしない	4
市長へ意見を届ける（「市長への手紙」など）	50
市役所へ直接連絡する	57
自治会を通じて要望を出す	34
その他	8
合計	218

市議会や議員に何を期待するか（複数回答可）

市政運営に対する審査機能の向上	81
政策の提言	78
市民の意見・要望の聴取	106
市民相談	38
市と県・国とのパイプ役	47
議会での審査結果を市民へ報告	64
議会の仕組みについての説明	17
その他	16
合計	447

市政に関して関心のある分野（複数回答可）

福祉・医療	80
防災・防犯	80
子育て・教育	88
地域経済	70
歴史・文化	41
自然環境	47
都市基盤	73
地域活動	46
議会の仕組み	13
議員活動	29
新型コロナウイルス感染症	50
新病院の建設	45
その他	12
合計	674